



関空「食」輸出拠点化プロジェクト～関西の「食」を世界の食卓へ

2014 関西の食を世界に広めるマルシェの開催

関西国際空港では、かねてより「関西国際空港を活用した日本食の輸出促進」を国、地元自治体、経済界と連携して推進しています。

この度、昨年度に引き続き、農林水産省近畿農政局、日本貿易振興機構(ジェトロ)大阪本部および、「関西・食・輸出推進事業協同組合」と連携して、アジアを中心とした各国バイヤーとの品評会を開催します。本事業は、関西の食品事業者と、世界 9 か国 14 社のバイヤーとの品評会を兼ねた関西産品の PR、マーケティングの場を提供するものです。

尚、今回のプロジェクトでは、日本酒造組合中央会と4空港会社(成田・羽田・中部・関西)が主体となり、また政府も後援となり実施している、ニッポンを飲もう!「日本の酒キャンペーン」と連携し、日本酒の PR も同時に行います。

関西国際空港では、今後とも、日本の食の安心・おいしいを海外の食卓に広めていくべく、航空輸送ネットワークの拡大、貨物量の増大と共に、食輸出ビジネスの拡大に寄与していきたいと考えております。

記

○ 日 時 2014 年 2 月 19 日(水) 18:00～20:30

○ 場 所 ハイアットリージェンシー大阪「クリスタルボールルーム」

○ 参加者

【サプライヤー】 関西の食品事業者 32 社(予定)

【バイヤー】 中国、香港、東南アジアおよび欧州等の日本食品取扱企業 9 か国 14 社(予定)

○ 主な食材 牛肉、鮮魚、野菜、果実、日本酒、加工品等

○ 主催 ALL 関西「食」輸出推進委員会[※]

協力 農林水産省近畿農政局 日本貿易振興機構(ジェトロ)大阪本部
「関西・食・輸出推進事業協同組合」

※ ALL 関西「食」輸出推進委員会:関西国際空港を利用した「食」輸出の拡大を図るため(公社)関西経済連合会、大阪商工会議所、新関西国際空港(株)、関西国際空港全体構想促進協議会の 4 機関にて設置した委員会

【昨年度の様子】



KIX20th ITM75th